

検査部レター



Vol. 1 (1) . 2022

発行日：2022-08-01

検査部ホームページ

下記URLまたはQRコードにて検査部のことをもっと知ることができます！！ぜひ！！

<https://www.hosp.gifu-u.ac.jp/origin/clinilabo/>



検査部長ご挨拶 技師長ご挨拶

みなさん、こんにちは。
2019年6月より
岐阜大学医学部附属病院
検査部長を拝命しております、
大倉宏之と申します。

皆さま、初めまして。
2022年4月より岐阜大学
附属病院検査部臨床検査
技師長を拝命いたしました
菊地良介です。

院内ではマスク姿ですので、
あえてのマスク姿で
失礼します。
菊地



循環器内科を専門としており、病院では循環器内科部長も兼任しています。この度は、検査部レターを手にとりいただきありがとうございます。私たち検査部には検体検査・生理検査・微生物検査の各部門があり、各部門が質の高い検査を提供することによって、岐阜大学医学部附属病院におけるすべての診療科の診断・治療に貢献しています。

本年度よりあらたに就任されました菊地良介新技師長のもと、若く、活気に満ちあふれた部門です。検査部の活動については、ホームページでも紹介しておりますが、もっと身近に私たちのことを知っていただきたいという思いから、この検査部レターを刊行することになりました。この場を通じて、私たちの最新の活動や特色、実績、そしてなによりも、検査部で働く検査技師の素顔を知っていただき、これまで以上に親しみを感じていただければと思います。それでは早速ご覧ください。

私が生まれる10年前の1971年に検査部が発足して以来今年で51年、また初代臨床検査技師長が着任して以来、私で7代目の臨床検査技師長ということになります。このような歴史ある岐阜大学の検査部で大役を任じられたことに少々緊張しておりますが、大倉部長をはじめとするスタッフの方々に温かく迎えられほっとしている反面、職責の重さを感じております。私自身がこれまで学んだこと、経験したことを最大限に活かし検査部のため役立てていく所存です。

さて、検査部は大倉部長を中心に「正確・迅速・精度」の伴う検査を実践し、岐阜県内の随一の大学病院として大きな役割を果たしてきました。今後はこれに加え「次世代を担う臨床検査技師の育成」、「次世代の医療技術の開発」、「臨床検査技師の国際化」、「タスクシフト/シェア」、そして「病院経営への貢献」を目標とし押し進めていきます。検査部の平均年齢は35歳（再雇用除く）でありとても若いです。これからの検査部の動向に是非注目していただくとともに、皆さまからのご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

新人紹介

加藤 遼
生理検査部門



今年の4月から岐阜大学医学部附属病院の検査部に所属しております加藤遼と申します。普段は生理機能検査室で主に心電図の検査を行っております。生理検査は特に患者さんと接する機会が多い部署なので、より多くの患者さんに気持ちよく検査を受けていただけるように誠心誠意努めて参ります。

加藤憂朔
血液検査部門



岐阜医療科学大学出身の加藤憂朔です。今年度の4月に検査部へ入職し、血液検査部門に配属されました。県内唯一の特定機能病院に勤めている自覚と責任を持って、質の高い臨床検査を提供できるように、最新の知識や技術を学ぶ姿勢を大切にしていきます。

開原弘充
生化学免疫検査部門



今年度の4月から岐阜大学附属病院検査部に配属いたしました開原弘充です。まだまだ学ぶべき事、努力すべき事が多いですが、皆様に安心安全な検査を提供することを第一に考え、これから精進していきます。